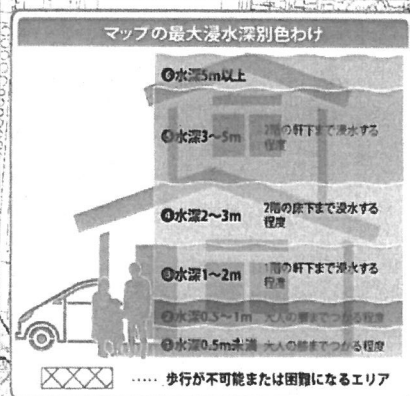


加古川市 花園池ハザードマップ



間に合わないときや夜間時は2階等に避難する。

避難場所一覧表

災害の状況によっては避難できない場合もありますので、最寄りの避難場所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

- ① 花園集会所
- ② 県立農業高校
- ③ 北野公園
- ④ 北野新田公民館
- ⑤ 野口北小学校

凡例

- 避難場所
 避難経路

ため池ハザードマップの基本的な考え方

ため池ハザードマップとは、ため池の堤防が地震等で突然決壊した場合に、浸水が想定される区域や避難場所（避難経路）等の情報を取りまとめた地図であり、住民の皆さんが避難の参考とするために作成したものです。

災害に備えて事前に避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

ご自分の家や生活する場所が浸水想定区域に入っていないとしても決して安心しないで、お近くにお住まいの方の避難場所や避難経路も確認しておきましょう。

このマップをもとに、日頃から家族や近所で話し合い、避難場所や家族の連絡先も書き込みましょう。

※災害の状況によって、ため池の決壊位置や浸水区域が異なることもあります。

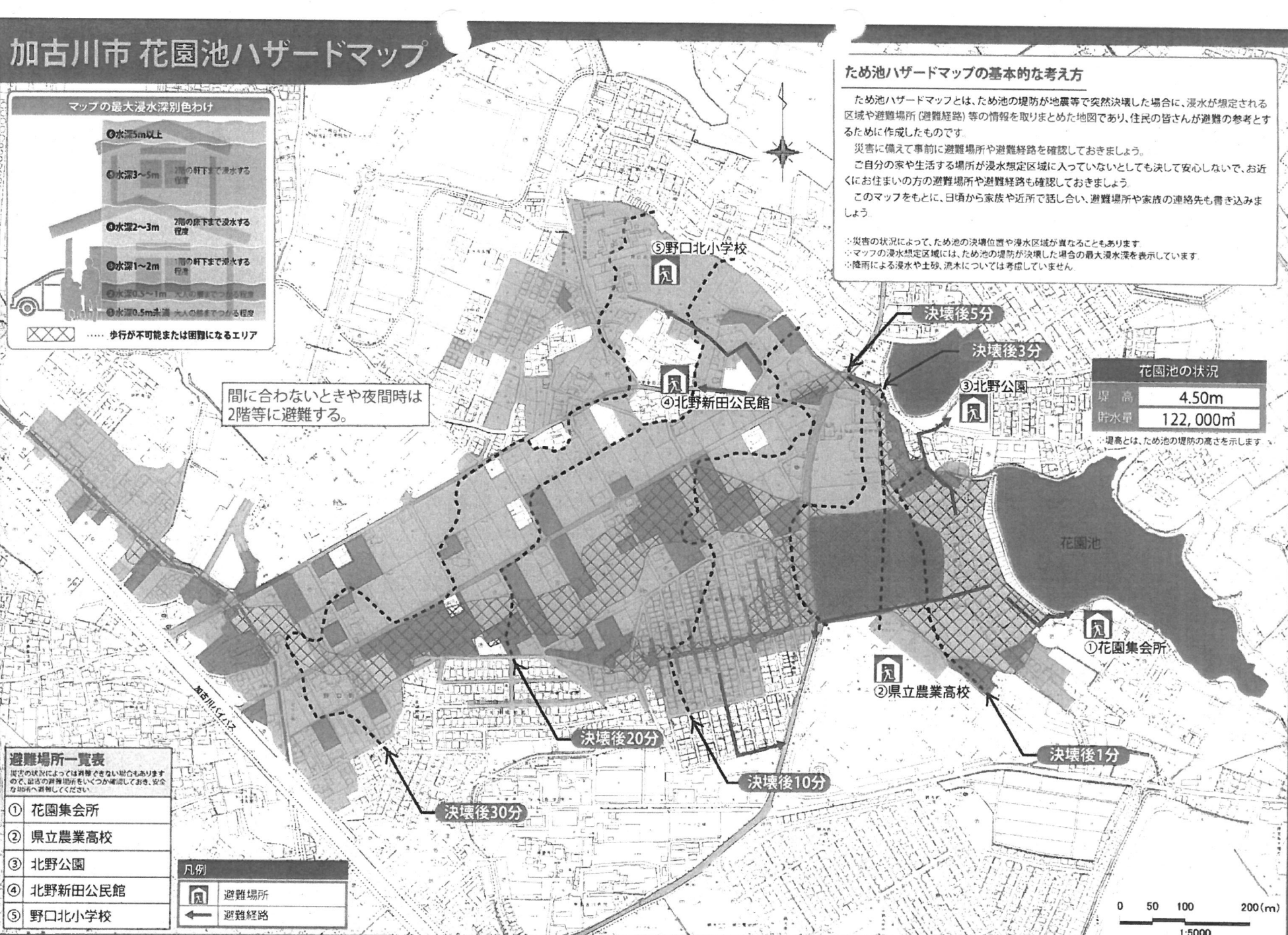
※マップの浸水想定区域には、ため池の堤防が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

※降雨による浸水や土砂、流木については考慮していません。

花園池の状況

堤 高	4.50m
貯水量	122,000m ³

※堤高とは、ため池の堤防の高さを示します。



ため池決壊時の心構え

落ち着いて早めに避難してください

加古川市 花園池

令和5年2月作成

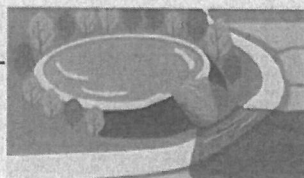
地震のとき

地震はいつ発生するかわかりません。いつ発生しても対応できるよう備えておきましょう。
東海・東南海・南海地震が同時発生したり、直下型地震が発生したりするおそれがあり、
地震の直後は落ち着いて冷静に行動することが大切です。

- まず自分の身を守ります。
- 脱出口を確保します。
- 火元を確認します。
- ブレーカーをおとす。
- 家族の安全を確認し、靴を履いて逃げる準備をします。

～緊急地震速報とは～

緊急地震速報とは、地震の発生直後に、震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前に素早く知らせるものです。
※ただし、震源に近いところでは、速報が間に合わないことがあります。



ため池が決壊したら・・・

ため池決壊による被害

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車が場合によっては押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑が土砂に埋まります。

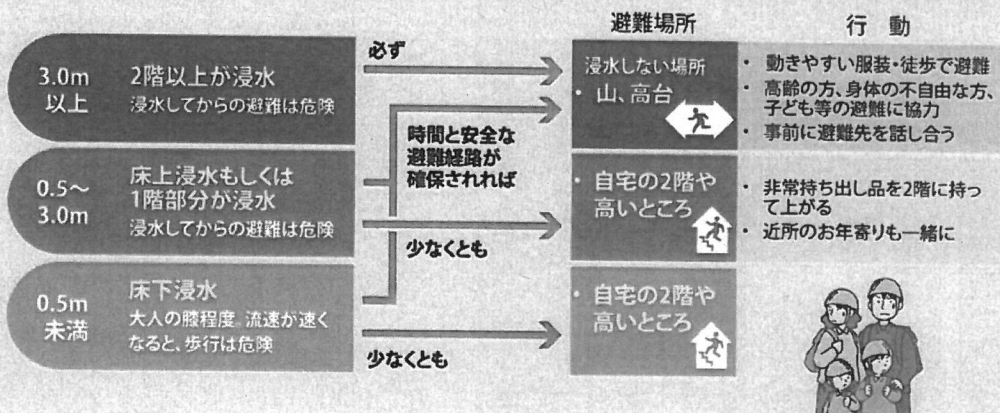
道路や地面が浸水していない場合(空が明るく避難経路が明確な場合)



水平避難

- 荷物は貴重品、必要な食料、衣料、日用品など必要最小限のものにして、リュック等に入れて両手を空けるようにしましょう。
- 裸足、長靴は危険です。(理由・・・避難時にケガをしたり、歩行が困難になったりするため)
- 避難は2人以上で行ってください。ご近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- 車での避難は交通渋滞を招き、緊急車両の妨げになります。また、道路冠水などで動けなくなることもあり、危険です。
- 避難経路に準じて、安全な広い道路を選んで避難しましょう。
- 早めの避難を心がけましょう。

浸水の深さを想定した避難の流れ



水が直近まで来てしまった場合(夜間等、避難経路が不明な場合)



垂直避難

- 周辺道路が冠水している状況では、避難場所まで向かわず、可能ならば自宅や近隣の2階に避難しましょう。
- 普段は見えていた溝、水路やマンホールは、浸水の泥水で見えませんが、十分に注意しましょう。
- 歩ける深さの目安は膝ぐらまでです。水深が浅くても、流れが速くなると危険です。安全を確認しながら高所で救助を待ちましょう。
- 高齢の方、体の不自由な方、子ども等は、避難に時間がかかります。

いざという時の備え～非常時持ち出し品リスト～

持ち出し品を減らすと避難が楽です。目安は男性で15kg、女性で10kg程度です。

避難時にまず最初に持ち出すもの

- | | | |
|---|---|--|
| ① ラジオ
AM・FM両方聞けるものが便利。ライト付や充電式もある。予備の電池は多めに用意する。 | ② 救急薬品
バンソウコウ・ほうたがいさず薬・頭痛剤・胃腸薬。持病のある人は常備薬も忘れずに。 | ③ 懐中電灯
できれば一人に一個。予備の電池も忘れずに。 |
| ④ 非常食品
乾パンや缶詰など火を通さずに食べられるもの。ミネラルウォーター・水筒・紙コップ・ナイフ・缶切り。 | ⑤ 貴重品
現金(10円硬貨もあると便利)。通帳・証券類。免許証・印鑑・身分証明書。 | ⑥ その他
下着・上着・レインコート・タオル・ライター・ティッシュペーパー・ウエットティッシュ・カイロ・ラップ・軍手・生理用品・ヘルメット。 |

災害復旧までの数日間自活するために(最低3日間)

- | | |
|---|---|
| ① 食品
米・副食品のおかず・菓子類・調味料など。 | ② 水
飲料水は一人1日3リットルを目安にペットボトルなどに用意しておく。 |
| ③ 燃料
卓上コンロ(予備のガスボンベは多めに用意)。アウトドア用の携帯コンロ・固形燃料。 | ④ その他
生活用水(風呂や洗濯機に備蓄)。毛布・洗面具・ナベ・ビニールシート・バケツ・新聞紙・紙おむつなど。 |

緊急時の連絡先

緊急時の連絡先	電話番号	緊急時の連絡先	電話番号
警察	110		
消防	119		
加古川市 農林水産課	079-427-9231		

↑ 空きスペースには、各自必要な緊急時の連絡先を書き込んでください。

加古川市 上二子池・二子池ハザードマップ

ため池ハザードマップの基本的な考え方

ため池ハザードマップとは、ため池の堤防が地震等で突然決壊した場合に、浸水が想定される区域や避難場所（避難経路）等の情報を取りまとめた地図であり、住民の皆さんが避難の参考とするために作成したものです。

- ・地震が起こったら、まず自分の身を守ります。
- ・揺れが収まったら安全に気をつけて避難を行います。
- ・地震の揺れでため池が決壊して、大量の水が押し寄せてくるかもしれません。
- 水がすでに流れてきた場合は近くの高いところに避難する
- 水がまだ流れてきていないときは近くの避難場所に避難する

災害に備えて事前に避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

ご自分の家や生活する場所が浸水想定区域に入っていないとしても決して安心しないで、お近くにお住まいの方の避難場所や避難経路も確認しておきましょう。

このマップをもとに、日頃から家族や近所で話し合い、避難場所や家族の連絡先も書き込みましょう。

- ※災害の状況によって、ため池の決壊位置や浸水区域が異なることもあります。
- ※マップの浸水想定区域には、ため池の堤防が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。
- ※降雨による浸水や土砂、流木については考慮していません。

間に合わないときや夜間時は
2階等に避難する。

このエリアはため池決壊後
時間が経っても、歩行できないくらい
の水が流れている可能性があるため
近づかないようにしてください。

決壊後1分

決壊後3分

決壊後5分

決壊後10分

決壊後20分

上二子池の状況

堤高 5.30m
貯水量 36,000m³

二子池の状況

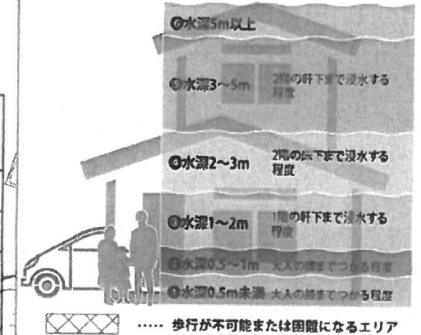
堤高 3.60m
貯水量 150,000m³

※堤高とは、ため池の堤防の高さを示します。

凡例

- 避難場所
- 避難経路
- 土砂災害警戒区域
- 山腹崩壊危険区域

マップの最大浸水深別色分け



避難場所一覧表

災害の状況によっては避難できない場合がありますので、最寄りの避難場所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

- ① 志方体育館
- ② 東町公会堂
- ③ 加古川運動公園陸上競技場
- ④ 市立総合体育館
- ⑤ 富木公民館
- ⑥ 投松公会堂

ため池決壊時の心構え

落ち着いて早めに避難してください

加古川市 上二子池・二子池

令和5年2月作成

地震のとき

地震はいつ発生するかわかりません。いつ発生しても対応できるよう備えておきましょう。東海・東南海・南海地震が同時発生したり、直下型地震が発生したりするおそれがあり、地震の直後は落ち着いて冷静に行動することが大切です。

- まず自分の身を守ります。
- 脱出口を確認します。
- 火元を確認します。
- ブレーカーをおとす。
- 家族の安全を確認し、靴を履いて逃げる準備をします。

～緊急地震速報とは～

緊急地震速報とは、地震の発生直後に、震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前に素早く知らせるものです。
※ただし、震源に近いところでは、速報に間に合わないことがあります。

ため池が決壊したら・・・

ため池決壊による被害

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車が場合によっては押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑が土砂に埋まります。



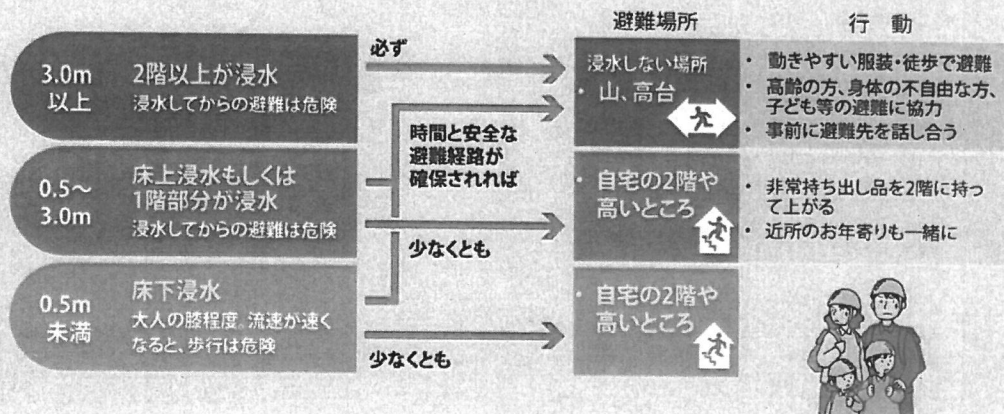
道路や地面が浸水していない場合(空が明るく避難経路が明確な場合)



水平避難

- 荷物は貴重品、必要な食料、衣料、日用品など必要最小限のものにして、リュック等に入れて両手を空けるようにしましょう。
- 標足、長靴は危険です。(理由・・・避難時にケガをしたり、歩行が困難になったりするため)
- 避難は2人以上で行ってください。ご近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- 車での避難は交通渋滞を招き、緊急車両の妨げになります。また、道路冠水などで動けなくなることもあり、危険です。
- 避難経路に準じて、安全な広い道路を選んで避難しましょう。
- 早めの避難を心がけましょう。

浸水の深さを想定した避難の流れ



水が直近まで来てしまった場合(夜間等、避難経路が不明な場合)



垂直避難

- 周辺道路が冠水している状況では、避難場所まで向かわず、可能ならば自宅や近隣の2階に避難しましょう。
- 普段は見えていた溝、水路やマンホールは、浸水の泥水で見えませんが、十分に注意しましょう。
- 歩ける深さの目安は膝ぐらいまでです。水深が浅くても、流れが速くなると危険です。安全を確認しながら高所で救助を待ちましょう。
- 高齢の方、体の不自由な方、子ども等は、避難に時間がかかります。

いざという時の備え～非常時持ち出し品リスト～

持ち出し品を整理する目安と避難の目安です。目安は男性で15kg、女性で10kg程度です。

避難時にまず最初に持ち出すもの

① ラジオ AM・FM両方聞けるものが便利。ライト付や充電式もある。予備の電池は多めに用意する。	② 救急薬品 バンソウコウ・ほうたいたい・さす薬・頭痛剤・胃腸薬。持病のある人は常備薬も忘れずに。	③ 懐中電灯 できれば一人に一個。予備の電池も忘れずに。
④ 非常食品 乾パンや缶詰など火を通さずに食べられるもの。ミネラルウォーター・水筒・紙コップ・ナイフ・缶切り。	⑤ 貴重品 現金(10円硬貨もあると便利)。通帳・証書類・免許証・印鑑・身分証明書。	⑥ その他 下着・上着・レインコート・タオル・ライター・ティッシュペーパー・ウェットティッシュ・カイロ・ラップ・軍手・生理用品・ヘルメット。

災害復旧までの数日間自活するために(最低3日間)

① 食品 米・副食品のおかず・菓子類・調味料など。	② 水 飲料水は一人1日3リットルを目安にペットボトルなどに用意しておく。
③ 燃料 卓上コンロ(予備のガスボンベは多めに用意)。アウトドア用の携帯コンロ・固形燃料。	④ その他 生活用水(風呂や洗濯機に備蓄)。毛布・洗面具・ナベ・ビニールシート・バケツ・新聞紙・紙おむつなど。

緊急時の連絡先

緊急時の連絡先	電話番号	緊急時の連絡先	電話番号
警察	110		
消防	119		
加古川市 農林水産課	079-427-9231		

↑ 空きスペースには、各自必要な緊急時の連絡先を書き込んでください。